

令和8年6月29日14時00分
近畿地方整備局

防災・減災対策等の推進に緊急予算を配分

～ 豪雨災害等への緊急対策のため近畿管内では4件の事業が対象～

国土交通省では、「防災・減災対策等強化事業推進費」について、令和8年度第1回の配分を行います。【対策件数:26件、配分額:46億円(国費)】
この内、近畿地方整備局管内では、4件の事業が対象となります。

近畿地方整備局管内 配分事業の概要

災害対策事業	国費(配分額)
崖崩れ等対策(1件)	0.37億円
事前防災対策事業	国費(配分額)
洪水・浸水等対策(2件)	2.00億円
崖崩れ等対策(1件)	2.00億円

【添付資料】

- 別添1: 配分箇所一覧表(近畿地方整備局関係のみ抜粋)
- 別添2: 配分箇所個票(近畿地方整備局関係のみ抜粋)
- 別添3: 防災・減災対策等強化事業推進費 概要

※「防災・減災対策等強化事業推進費」は、自然災害が激甚化・頻発化している状況を踏まえ、国民の安全・安心の確保をより一層図るため、防災・減災対策の強化を行う公共事業に対して、緊急的かつ機動的に配分する予算です。今回配分された予算は、災害を受けた地域の再度災害防止対策及び突発的な事象への緊急的な対策等が必要となった地域の事前防災対策に活用されます。

<取扱い> _____

<配布場所> 近畿建設記者クラブ、大手前記者クラブ

問い合わせ先 国土交通省 近畿地方整備局 TEL(代表):06-6942-1141

【予算関係全般】

総務部	会計課長	いしかわ よしゆき 石川 佳幸	06-6946-6752(直通)	(内線 2411)
企画部	企画課長	たなか けんしろう 田中 謙士朗	06-6942-4090(直通)	(内線 3151)

【河川(補助)関係】

河川部	地域河川課長	はっとり こうじ 服部 浩二	06-6942-4407(直通)	(内線 3811)
-----	--------	-------------------	------------------	-----------

【道路(補助)関係】

道路部	地域道路課長	やまだ しんいち 山田 真一	06-6942-4418(直通)	(内線 4611)
-----	--------	-------------------	------------------	-----------

令和8年度 第1回 防災・減災対策等強化事業推進費 配分箇所一覧表
(近畿地方整備局関係のみ抜粋)

【災害対策事業】

[金額単位：千円]

種 別			事業 主体名	施行地	実施計画額	
事業名					事業費	国費 (配分額)
2. 崖崩れ等対策						
道路(補助)						
(12)	道路更新防災 等対策事業	主要地方道 香住村岡線	兵庫県	兵庫県 美方郡香美町香住区三谷地 先	74,000	37,000

【事前防災対策事業】

[金額単位：千円]

【事業計画】

種 別			事業 主体名	施行地	実施計画額	
事業名					事業費	国費 (配分額)
1. 洪水・浸水対策						
河川(補助)						
(18)	大規模特定河川事業	九頭竜川水系天王川	福井県	福井県 丹生郡越前町気比庄地先	200,000	100,000
(19)	大規模特定河川事業	武庫川水系武庫川	兵庫県	兵庫県 尼崎市武庫川町4丁目地先	200,000	100,000
2. 崖崩れ等対策						
道路(補助)						
(25)	道路更新防災等対策事業	主要地方道神戸加古川姫路線	兵庫県	兵庫県 加古川市平荘町小畑地先	400,000	200,000

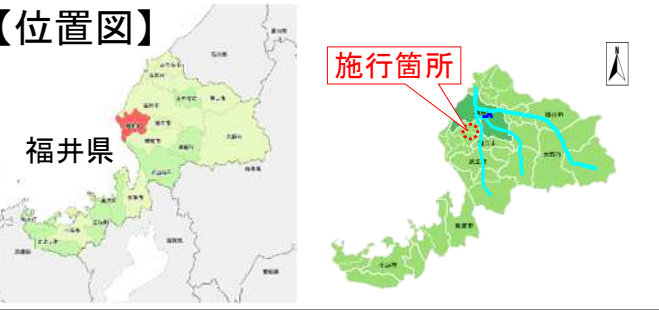
※ 国土交通省（本省）の防災・減災対策等強化事業推進費の予算概要については、国土交通省ホームページをご覧ください。

<https://www.mlit.go.jp/kokudoseisaku/kokudoseisaku tk9 000021.html>

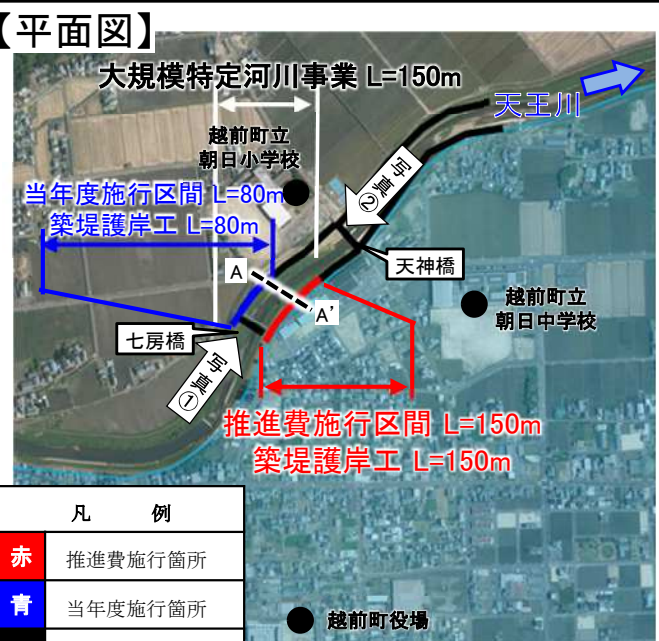
(18) 防災・減災対策等強化事業推進費(事前防災対策)

事業名	大規模特定河川事業(九頭竜川水系天王川) ^{クズリュウガワ} ^{テンノウガワ}		
事業主体	福井県		
施行地	福井県丹生郡越前町気比庄地先 ^{ニュー} ^{エチゼンチョウ} ^{キヒショウ}		
事業費	200,000 (千円)	国費	100,000 (千円)
内容	九頭竜川水系天王川では、「九頭竜川水系日野川ブロック河川整備計画」に基づき、洪水氾濫等の対策として築堤護岸工の事業を実施している。 今年度に入り関係者との合意形成が図られたことから、推進費を活用して築堤護岸工を実施することで、地域の安全・安心を早期に確保する。		

築堤護岸工等を実施し、洪水による浸水リスクを低減させる。



令和8年4月撮影(現地状況)

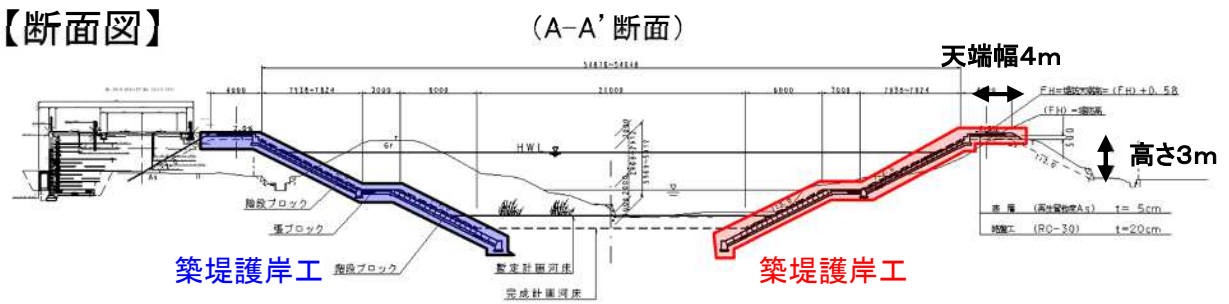


令和7年11月撮影(現地状況)

凡 例	
赤	推進費施行箇所
青	当年度施行箇所
黒	施行完了箇所

出典: 国土地理院ウェブサイト(地理院地図を加工して作成)

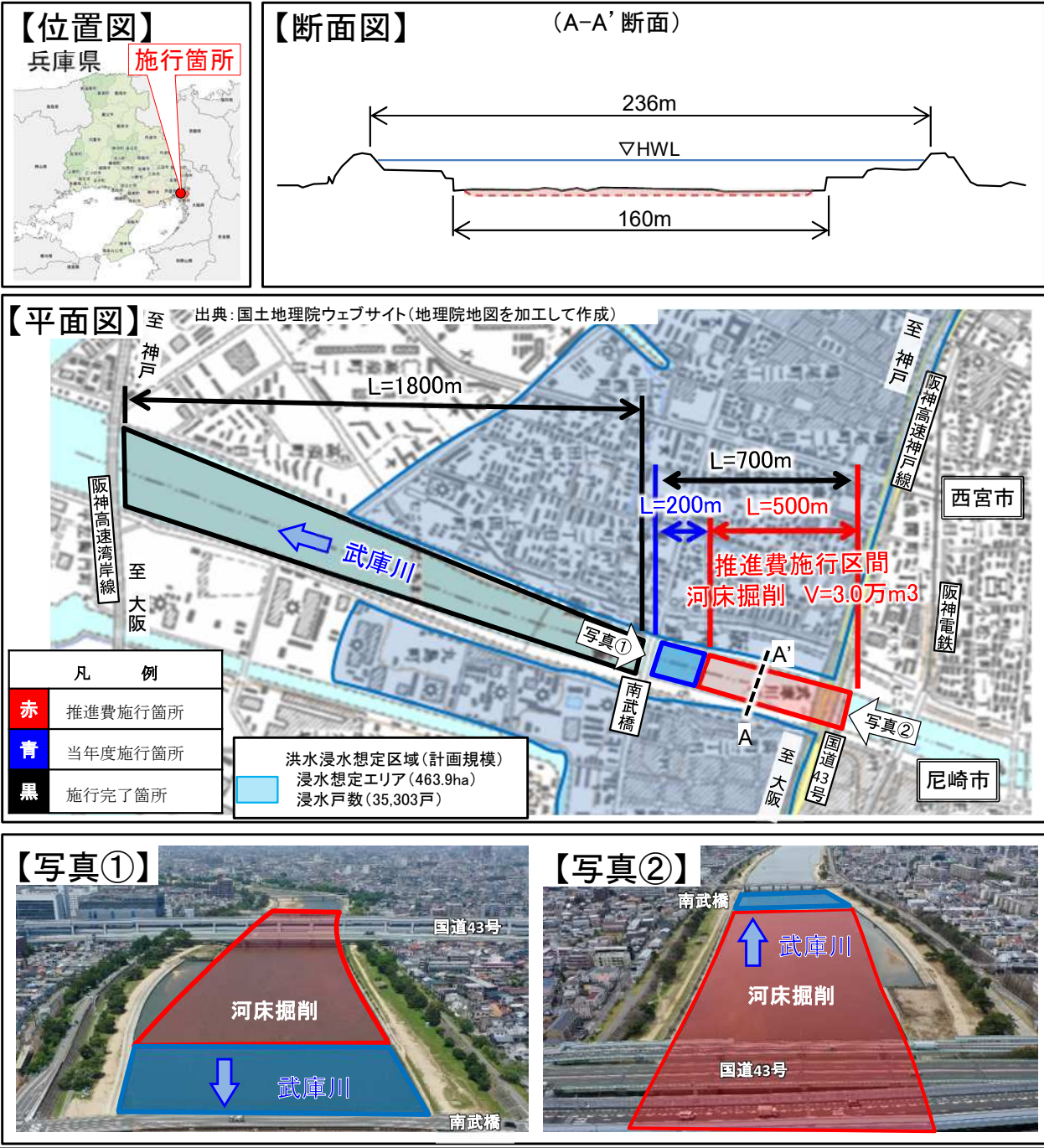
洪水浸水想定区域(計画規模1/20)
浸水想定エリア(約180ha)
浸水戸数(570戸)



(19) 防災・減災対策等強化事業推進費(事前防災対策)

事業名	大規模特定河川事業(武庫川水系武庫川) ^{ムコガワ}		
事業主体	兵庫県		
施行地	兵庫県尼崎市武庫川町4丁目地先 ^{アマガサキ ムコガワチョウ}		
事業費	200,000 (千円)	国費	100,000 (千円)
内容	武庫川水系武庫川では、「武庫川水系河川整備計画」に基づき、洪水氾濫等の対策として河床掘削の事業を実施している。 今年度に入り関係者との合意形成が図られたことから、推進費を活用して河床掘削を実施することで、地域の安全・安心を早期に確保する。		

河床掘削を実施し、洪水による浸水リスクを低減させる。

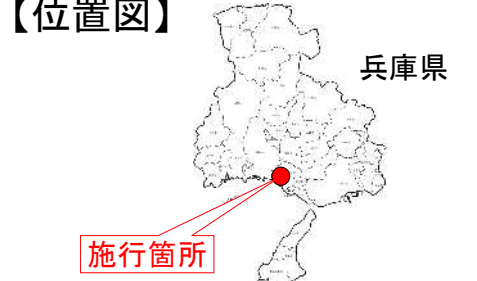


(25) 防災・減災対策等強化事業推進費(事前防災対策)

事業名	道路更新防災等対策事業(主要地方道神戸加古川姫路線) コウベ カコガワヒメジ		
事業主体	兵庫県		
施行地	兵庫県加古川市平荘町小畑地先 カコガワ ヘイソウチョウ コバタ		
事業費	400,000 (千円)	国費	200,000 (千円)
内容	主要地方道神戸加古川姫路線では、「兵庫県強靱化計画」に基づき、道路等社会基盤施設の防災対策を実施している。 今年度に入り張出し歩道の崩落が発生し、今後道路全体まで被害が拡大するおそれがあることから、推進費を活用して鋼矢板工等を実施することにより、通行者の安全・安心を早期に確保する。		

鋼矢板工等を実施し、道路利用者の安全・安心を早期に確保する。

【位置図】

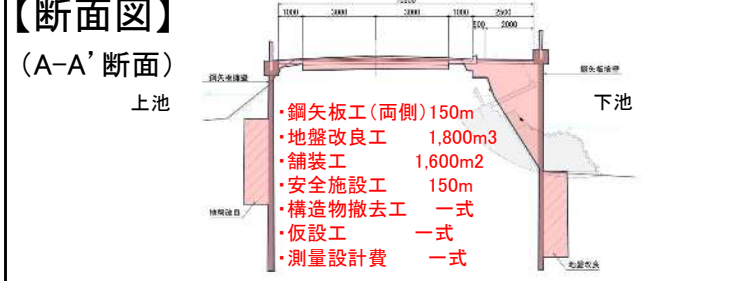


兵庫県

施行箇所

【断面図】

(A-A' 断面)



上池

下池

- 鋼矢板工(両側) 150m
- 地盤改良工 1,800m³
- 舗装工 1,600m²
- 安全施設工 150m
- 構造物撤去工 一式
- 仮設工 一式
- 測量設計費 一式

【平面図】



至 姫路

至 神戸

断面位置A-A'

平荘町小畑

推進費施行区間L=150m

鋼矢板工(両側)	L=150m	安全施設工	L=150m	測量設計費	一式
地盤改良工	V=1,800m ³	構造物撤去工	一式		
舗装工	A=1,600m ²	仮設工	一式		

出典: 国土地理院ウェブサイト(地理院地図を加工して作成)

【写真①】

令和8年2月27日撮影(現地状況)



至 神戸

【写真②】

令和8年4月10日撮影(現地状況)



至 神戸

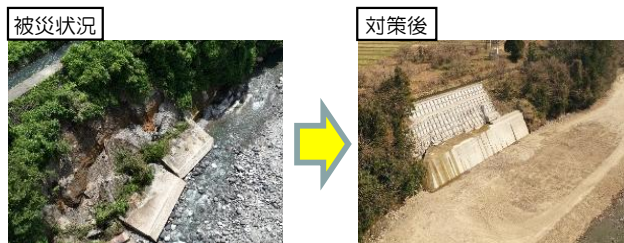
制度概要

- 国民の安全・安心の確保をより一層図るため、年度当初に想定し得ない災害や事故等の突発的な事象が発生した際に、**各省庁が所管する公共事業へ年度途中に予算※を配分し、緊急的かつ機動的に防災・減災対策を強化する制度。**
※当初予算の編成段階において予算の目を定めない「目未定経費」
- 災害を受けた地域等における**災害対策事業**、公共交通に係る重大な事故が発生した箇所等における**公共交通安全対策事業**、突発的な事象への緊急的な対策等が必要な箇所における**事前防災対策事業**に活用可能。

災害対策事業

①公共土木施設の被災要因となった異常な自然現象が災害復旧事業の採択要件を満たさない場合の対策

【河川事業の例】



降雨による出水で護岸が崩落したが、災害復旧事業の採択要件（はん濫注意水位以上の水位）を満たさないため、緊急的に実施する護岸復旧を推進費により支援。

【道路事業の例】



崖崩れが発生したが、災害復旧事業の採択要件（最大24時間雨量80mm以上または時間雨量が20mm以上）を満たさないため、緊急的に実施する法面对策を推進費により支援。

②災害復旧事業を契機として再度災害防止対策を災害復旧事業と一体的に行う場合の対策

【海岸事業の例】

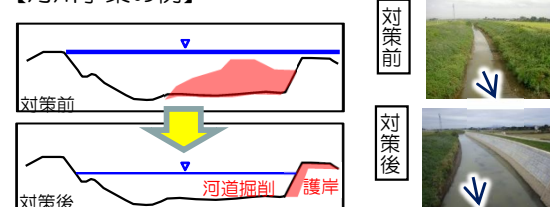


津波で被災した堤防の原形復旧に併せて再度災害防止対策を行うため、緊急的に実施する高上げを推進費により支援。



③異常な自然現象により地域は被災したものの公共土木施設は被災していない場合の対策

【河川事業の例】



降雨による越水で公共土木施設は被災しなかったが、地域で浸水被害が発生したことから、緊急的に実施する河道掘削及び護岸工を推進費により支援。

公共交通安全対策事業

○交通インフラ（陸上交通、海上交通等）において**重大事故等が発生した場合の対策（安全性の向上）**



自動車専用道路において、地吹雪による死傷者を含む多重衝突事故が発生。緊急的に実施する事故発生区間における防雪柵等の設置を推進費により支援。

事前防災対策事業

○突発的な事象への緊急的な対策や新たな課題への追加対策【①突発事象型、②追加対策型、③課題解決型】



【①突発事象型】

供用中の緊急輸送道路の法面において、アンカーの変状が判明したことから、緊急的に実施するアンカーの再設置や地山補強土工を推進費により支援。

令和8年6月29日

国土政策局地方政策課

“防災・減災対策等強化へ”46億円配分 ～豪雨災害等への緊急対策に必要な予算を支援します～

国土交通省は、「防災・減災対策等強化事業推進費」の令和8年度 第1回配分として、国及び地方公共団体が実施する26件の公共事業（河川・道路・林野）に対し、46億円の予算配分を決定しました。

「防災・減災対策等強化事業推進費」は、自然災害が激甚化・頻発化している状況を踏まえ、国民の安全・安心の確保をより一層図るため、防災・減災対策の強化を行う公共事業に対して、緊急的かつ機動的に配分する予算です。今回配分された予算は、災害を受けた地域の再度災害防止対策及び突発的な事象への緊急的な対策等が必要となった地域の事前防災対策に活用されます。

1. 配分事業の概要（26件 46.47億円（国費））

（1）災害を受けた地域の再度災害防止対策

①洪水・浸水等対策（河川）	3件 3.63億円
②崖崩れ等対策（道路）	10件 21.31億円

（2）突発的な事象への緊急的な対策等が必要となった地域の事前防災対策

①洪水・浸水等対策（河川）	7件 12.12億円
②崖崩れ等対策（道路・林野）	6件 9.41億円

2. 添付資料

- ・ 別添1：配分箇所一覧表
- ・ 別添2：配分箇所図
- ・ 別添3：防災・減災対策等強化事業推進費概要

※ 案件の詳細（個票）は、国土交通省のホームページをご覧ください。

https://www.mlit.go.jp/kokudoseisaku/kokudoseisaku_tk9_000026.html

【問合せ先】

国土政策局地方政策課調整室 青木、中村
代表：03-5253-8111（内線 29-917、29-915）
直通：03-5253-8360

令和8年度 第1回 防災・減災対策等強化事業推進費 配分箇所一覧表

※ 個別の案件の詳細（個票）は、国土交通省のホームページをご覧ください。

https://www.mlit.go.jp/kokudoseisaku/kokudoseisaku_tk9_000026.html

また、各案件をクリックすると詳細（個票）のページが開きます。

【災害対策事業】

[金額単位：千円]

種 別			事業 主体名	施行地	実施計画額	
事業名					事業費	国費 (配分額)
1. 洪水・浸水等対策						
河川（直轄）						
(1)	河川維持修繕事業	庄内川水系土岐川	国土交通省	岐阜県 多治見市昭和町地先	113,000	113,000
(2)	河川維持修繕事業	大井川水系大井川	国土交通省	静岡県 島田市阪本地先	100,000	100,000
河川（補助）						
(3)	防災・安全交付金事業	厚狭川水系厚狭川	山口県	山口県 山陽小野田市大字郡地先	300,000	150,000
	交付金計画名：山口県における総合的な水の安全・安心基盤整備の推進（防災・安全）					
計			3件		513,000	363,000
2. 崖崩れ等対策						
道路（直轄）						
(4)	道路維持管理事業	一般国道229号	国土交通省	北海道 久遠郡せたな町瀬棚区元浦地先	300,000	300,000
(5)	道路維持管理事業	一般国道242号	国土交通省	北海道 常呂郡置戸町北光地先	400,000	400,000
(6)	道路維持管理事業	東九州自動車道	国土交通省	大分県 佐伯市蒲江地先	200,000	200,000
道路（補助）						
(7)	道路更新防災等対策事業	一般国道291号	新潟県	新潟県 長岡市山古志東竹沢地先	135,000	67,500
(8)	道路更新防災等対策事業	一般国道158号	岐阜県	岐阜県 高山市丹生川町塩屋地先	600,000	300,000
(9)	道路更新防災等対策事業	一般県道倉谷土清水線	石川県	石川県 金沢市日尾町地先	800,000	400,000
(10)	道路更新防災等対策事業	主要地方道金山明宝線	岐阜県	岐阜県 下呂市金山町岩瀬地先	220,000	110,000
(11)	道路更新防災等対策事業	主要地方道名古屋多治見線	岐阜県	岐阜県 多治見市脇之島町地先	572,000	286,000
(12)	道路更新防災等対策事業	主要地方道香住村岡線	兵庫県	兵庫県 美方郡香美町香住区三谷地先	74,000	37,000
(13)	道路更新防災等対策事業	主要地方道松江鹿島美保関線	島根県	島根県 松江市鹿島町御津地先	60,000	30,000
計			10件		3,361,000	2,130,500
災害対策事業 計			13件		3,874,000	2,493,500

令和8年度 第1回 防災・減災対策等強化事業推進費 配分箇所一覧表

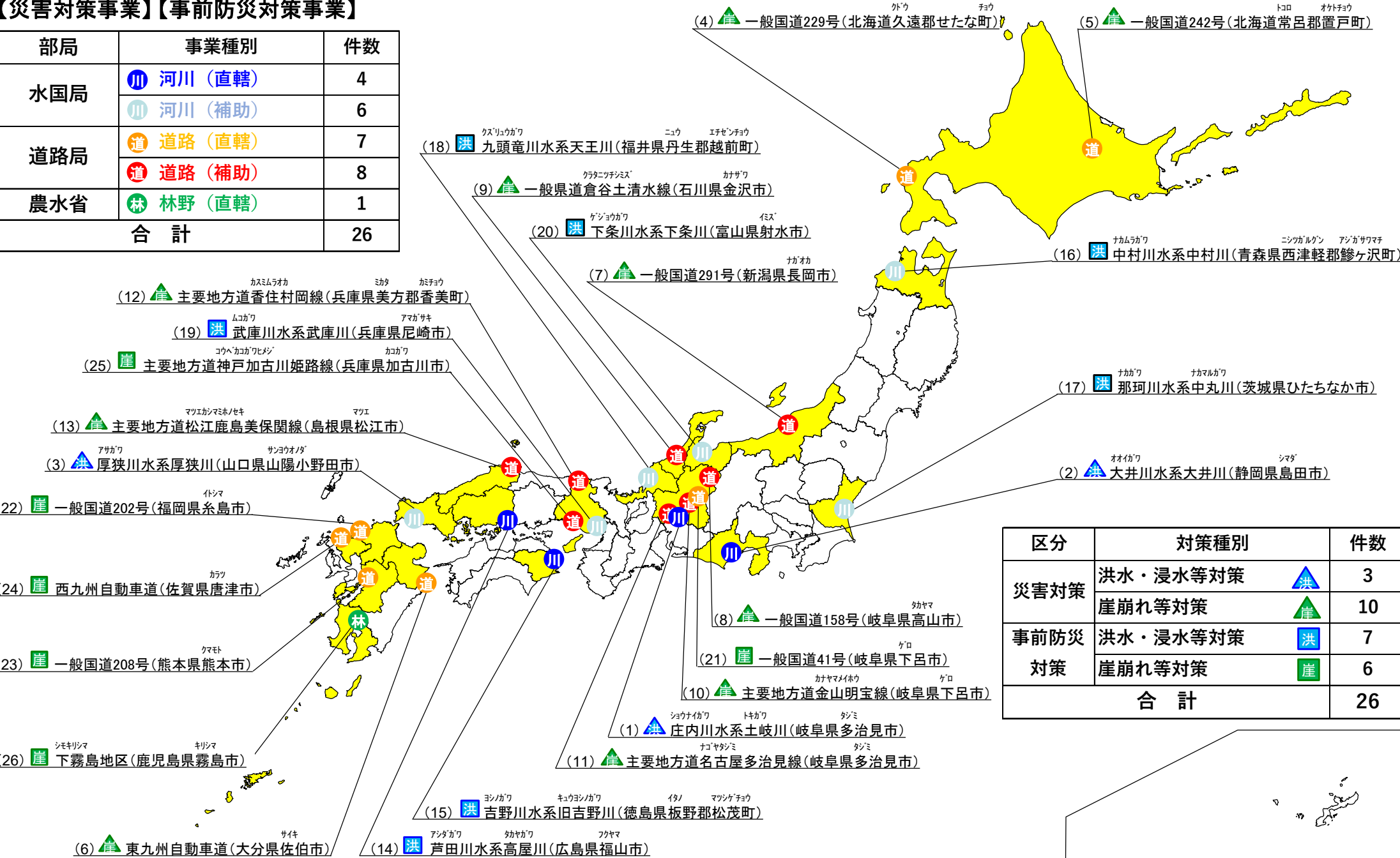
【事前防災対策事業】

[金額単位：千円]

種 別		事業 主体名	施行地	実施計画額	
事業名				事業費	国費 (配分額)
1. 洪水・浸水等対策					
河川（直轄）					
(14)	河川改修事業	芦田川水系高屋川	国土交通省	広島県 福山市神辺町神辺地先	95,000 95,000
(15)	河川改修事業	吉野川水系旧吉野川	国土交通省	徳島県 板野郡松茂町広島小ハリ地先	230,000 230,000
河川（補助）					
(16)	河川激甚災害 対策特別緊急 事業	中村川水系中村川	青森県	青森県 西津軽郡鰺ヶ沢町大字舞戸地 先	340,000 170,000
(17)	大規模特定河 川事業	那珂川水系中丸川	茨城県	茨城県 ひたちなか市東石川地先	694,000 347,000
(18)	大規模特定河 川事業	九頭竜川水系天王川	福井県	福井県 丹生郡越前町気比庄地先	200,000 100,000
(19)	大規模特定河 川事業	武庫川水系武庫川	兵庫県	兵庫県 尼崎市武庫川町4丁目地先	200,000 100,000
(20)	防災・安全交 付金事業	下条川水系下条川	富山県	富山県 射水市橋下条地先	340,000 170,000
	交付金計画名：総合的な治水対策の推進（防災・安全）				
計			7件		2,099,000 1,212,000
2. 崖崩れ等対策					
道路（直轄）					
(21)	道路維持管理 事業	一般国道41号	国土交通省	岐阜県 下呂市門原地先	200,000 200,000
(22)	道路維持管理 事業	一般国道202号	国土交通省	福岡県 糸島市二丈町鹿家地先	170,000 170,000
(23)	道路維持管理 事業	一般国道208号	国土交通省	熊本県 熊本市北区植木町富応地先	50,000 50,000
(24)	道路維持管理 事業	西九州自動車道	国土交通省	佐賀県 唐津市北波多上平野地先	200,000 200,000
道路（補助）					
(25)	道路更新防災 等対策事業	主要地方道神戸加古 川姫路線	兵庫県	兵庫県 加古川市平荘町小畑地先	400,000 200,000
林野（直轄）					
(26)	国有林野内治 山事業	下霧島地区	林野庁	鹿児島県 霧島市霧島田口地内	121,000 121,000
計			6件		1,141,000 941,000
事前防災対策事業 計			13件		3,240,000 2,153,000
総 計			26件		7,114,000 4,646,500

【災害対策事業】【事前防災対策事業】

部局	事業種別	件数
水国局	河川（直轄）	4
	河川（補助）	6
道路局	道路（直轄）	7
	道路（補助）	8
農水省	林野（直轄）	1
合 計		26



区分	対策種別	件数
災害対策	洪水・浸水等対策	3
	崖崩れ等対策	10
事前防災対策	洪水・浸水等対策	7
	崖崩れ等対策	6
合 計		26

※地図上の引き出し線は詳細な施行地を指し示すものではありません

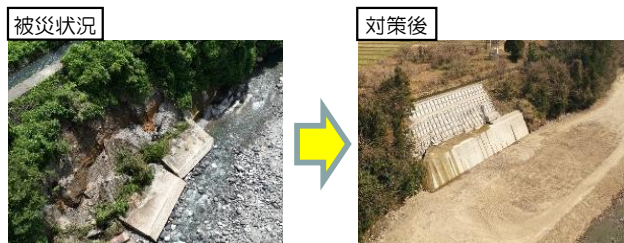
制度概要

- 国民の安全・安心の確保をより一層図るため、年度当初に想定し得ない災害や事故等の突発的な事象が発生した際に、**各省庁が所管する公共事業へ年度途中に予算※を配分し、緊急的かつ機動的に防災・減災対策を強化する制度。**
※当初予算の編成段階において予算の目を定めない「目未定経費」
- 災害を受けた地域等における**災害対策事業**、公共交通に係る重大な事故が発生した箇所等における**公共交通安全対策事業**、突発的な事象への緊急的な対策等が必要な箇所における**事前防災対策事業**に活用可能。

災害対策事業

①公共土木施設の被災要因となった異常な自然現象が災害復旧事業の採択要件を満たさない場合の対策

【河川事業の例】



降雨による出水で護岸が崩落したが、災害復旧事業の採択要件（はん濫注意水位以上の水位）を満たさないため、緊急的に実施する護岸復旧を推進費により支援。

【道路事業の例】



崖崩れが発生したが、災害復旧事業の採択要件（最大24時間雨量80mm以上または時間雨量が20mm以上）を満たさないため、緊急的に実施する法面对策を推進費により支援。

②災害復旧事業を契機として再度災害防止対策を災害復旧事業と一体的に行う場合の対策

【海岸事業の例】

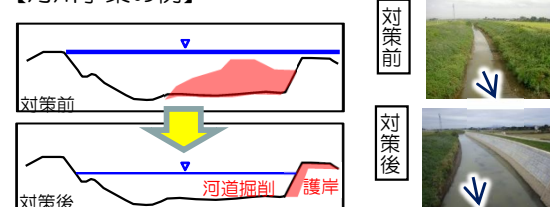


津波で被災した堤防の原形復旧に併せて再度災害防止対策を行うため、緊急的に実施する高上げを推進費により支援。



③異常な自然現象により地域は被災したものの公共土木施設は被災していない場合の対策

【河川事業の例】



降雨による越水で公共土木施設は被災しなかったが、地域で浸水被害が発生したことから、緊急的に実施する河道掘削及び護岸工を推進費により支援。

公共交通安全対策事業

○交通インフラ（陸上交通、海上交通等）において**重大事故等が発生した場合の対策（安全性の向上）**



自動車専用道路において、地吹雪による死傷者を含む多重衝突事故が発生。緊急的に実施する事故発生区間における防雪柵等の設置を推進費により支援。

事前防災対策事業

○突発的な事象への緊急的な対策や新たな課題への追加対策【①突発事象型、②追加対策型、③課題解決型】



【①突発事象型】

供用中の緊急輸送道路の法面において、アンカーの変状が判明したことから、緊急的に実施するアンカーの再設置や地山補強土工を推進費により支援。